

内部質保証の方針

1. 内部質保証の目的

本学は、教育目標及び各種運営方針の実現に向けて、恒常的に改善を促進することを通じ、大学の理念・目的として掲げる「愛知県における知の拠点」、「グローバルな人材育成」、「文化の創造・発展並びに福祉の向上への寄与」の質を保証します。

また、それを実現するために、全構成員が組織的に取り組むとともに、関連する情報等を的確に公表することで、社会からの付託に答えます。

2. 内部質保証システム

中期目標・中期計画、年度計画の達成度評価を含む業務実績評価および認証評価に基づく教育研究活動を立案する組織として、将来ビジョン検討委員会を設置しています。また、教育研究活動の実質的な質保証を担保するため、以下の内部質保証システムを構築しています。

① PDCA サイクルによる内部質保証システムの構築と推進

本学は、教育研究活動の質と学修成果の水準を保証し、その改善・向上を行うためにPDCA サイクルによる内部質保証システムを構築し推進します。

② 教育活動計画の立案と実施

3つのポリシーに基づく教育活動計画の立案については、その質を確認し保証するために将来ビジョン検討委員会で検討の後、教育研究審議会で審議・決定されて学内承認を得た上で、教育支援センターを中心に計画は実行に移されます。

③ 教育研究活動と学修成果の自己点検

本学は、学内各組織が効果的・効率的に自己点検・評価及び改善を実施できるよう、教育支援センターが中心となって教育の質保証に関する各種統計データ等を収集し分析します。

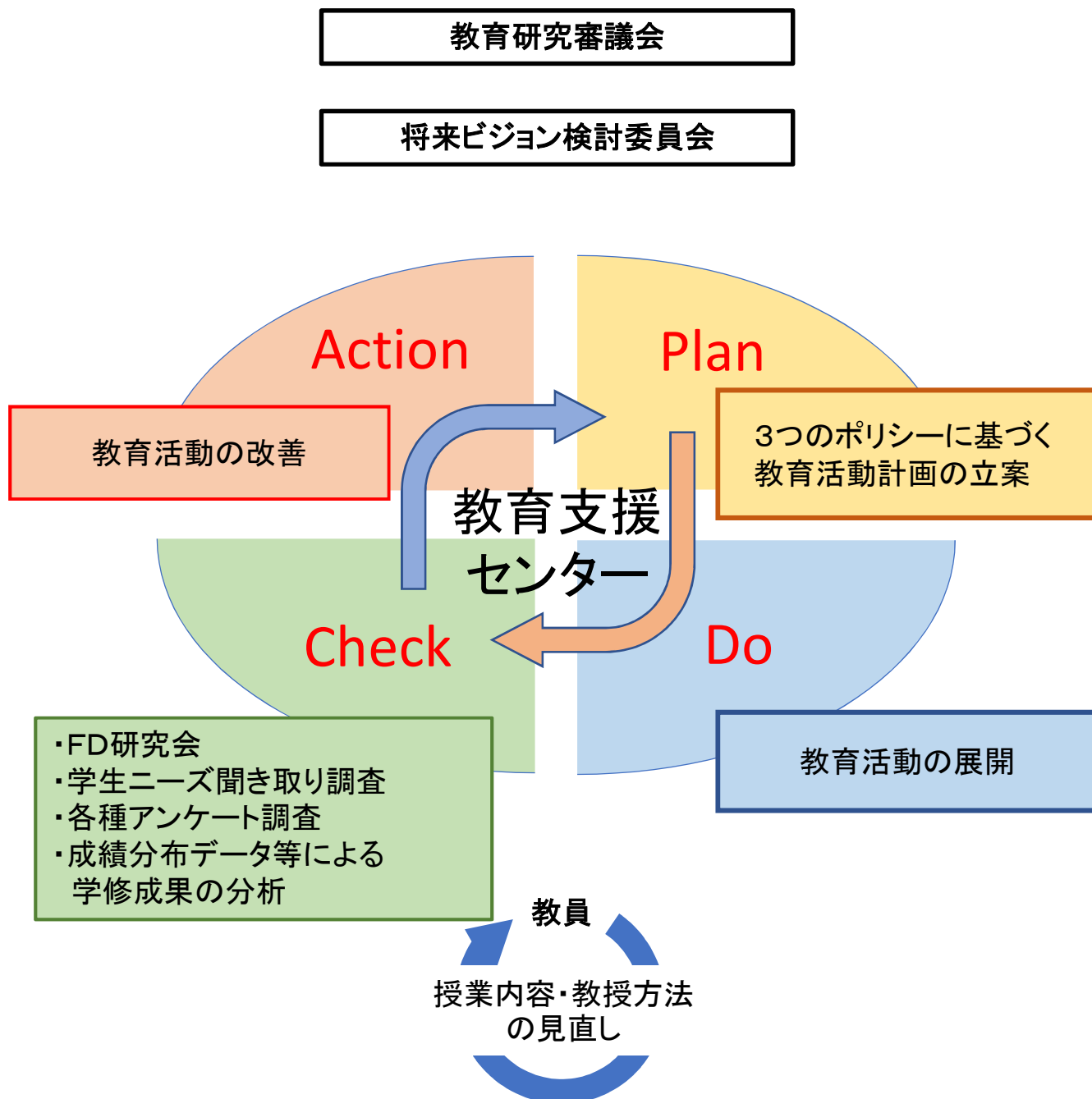
④ 教育研究活動の質の改善と向上

本学は、定期的な自己点検の結果から教育の課題と改善点を検証し、全学的な自己評価を行います。また自己評価結果から、3ポリシーの見直しを行うとともに教育活動計画・プログラムと運営体制の改善や教職員の能力の向上に努めます。

⑤ 学内外への情報公開

本学は、自己点検・評価や改善に係る情報、及び、本学が保有する教育・研究をはじめとする各種情報資源を、刊行物やホームページ等を通じて積極的に公開することにより、学内外の関係者及び社会に対する説明責任を果たします。

内部質保証システム



個々の教員による教育の質保証サイクル

